

大阪府立

東大阪

支援学校

タイトル(テーマ)

今年度のスパイダーの取り組み
～高等部普通課程事例～

東大阪 No. 号

令和

2 年 1 月 17 日

取組の内容・授業の様子(高等部普通課程)

【目的】

- ・足底をしっかりつけた姿勢での全身運動
- ・自らの身体の動きを引き出す

【方法】

- ①バレーンを使用した上下・前後のバウンド運動で刺激、揺れを体感する。最初は介助者がバンジーコードを揺らしたり体を支えてバウンドを起こす
- ②自らの動きが出てきたらバレーンはずして立位姿勢にチャレンジ

【内容・経過】

方法①に対して・・・最初は介助者がバンジーコードを揺らしたり体を支えてバウンドさせる。座位姿勢で感覚に慣れてくると、自らはずみだし、大きなバウンドを好んでダイナミックな動きが出てきた。上下・前後運動、背反しをするなどして、自由に身体を動かした。

方法②に対して・・・立位姿勢からしゃがみ込んでも、そこから立ち上がる。また、片膝立ちからの立ち上がりも繰り返し行える動きも出てきた。



成果と今後の課題

【成果】バンジーコードで免荷されることで、目的とする自らの身体の動きを引き出すことができてきた。笑顔も多く身体を動かすことを楽しんで取り組むことができていた。

【今後の課題】①免荷率を下げて立位をとる。

②運動のバリエーションを広げる

③上肢の動きを引き出す環境を設定する。